2026年6月 11 日

「インバウンド誘客の促進に向けた包括的な連携協定」締結式の実施について

長崎空港ビルディング株式会社は、2025 年の長崎空港開港 50 周年を機に、経営ビジョンである「地域に貢献し、共に成長できる空港」の実現を目指し、地域と一体となった本格的なインバウンド事業への取り組みを開始しました。

その一環として、空港周辺はもとより、離島も含めた広域でのインバウンド誘客を視野に入れ、昨年から空港所在地である大村市や市内の観光関係者等と連携を深めてまいりました。

こうした活動の中で着目したのが、大村、長崎、五島がもつキリシタン巡礼というテーマです。
五島まで 30 分という長崎空港の地理的利点を活かし、まずは、五島地域との連携を通じて、インバウンドの面での誘客を推進していきたいと考えています。

そしてこの度、この構想を具現化し、地域経済への波及効果を最大化するため、長崎自動車株式会社、五島自動車株式会社、および長崎空港ビルディング株式会社の3社において、それぞれの資源や知見を活用した包括的な連携協定を締結する運びとなりました。

長崎県内の交通事業者同士が、民間主導でインバウンド誘客に関する協定を結ぶのは県内初の取り組みであり、全国的にも珍しい取り組みとなります。

つきましては、下記のとおり協定締結式を執り行いますので、お知らせいたします。

記

1. 日時及び場所
（1）日　時 ： 2026年6月17日（水）15時00分～（概ね30分）
（2）場　所 ： 長崎空港 2階 貸室 A･B（別紙参照）

2. 概要
（1）協定締結者

長崎自動車株式会社	代表取締役社長 森田 誠
五島自動車株式会社	代表取締役社長 浅野 謙
長崎空港ビルディング株式会社	代表取締役社長 衛藤 勇

（2）協定の目的
空･陸･離島観光の各分野を担う 3 社が協力し、長崎空港の地理的利点を活かして離島への移動を円滑にすることで、インバウンドの面での誘客を推進します。外国人観光客のニーズに応じた観光コンテンツの検討や、受入環境の整備、相互送客等を進め、地域全体の観光振興と経済への波及効果を高めていくことを目的とします。

（3）連携の内容
3 社は上記の目的を達成するため、インバウンド誘客に向けた共同での情報発信をはじめ、外国人観光客のニーズに応じた観光コンテンツやサービスの検討、空港から離島への受入環境の整備や利便性の向上、さらには3社のネットワークを活かした相互送客や動向調査など、各分野において協力し、具体的な取り組みを進めてまいります。

3. 式次第（予定）
（1）開式･出席者紹介
（2）協定内容の説明
（3）協定書への署名･記念撮影
（4）出席者挨拶
（5）質疑応答･閉式

※本連携協定式の撮影・取材を希望される場合は、誠に恐れ入りますが、6月16日（火）15 時までに
長崎空港ホームページより取材申請の手続きをお願いいたします。
https://nagasaki-airport.jp/application/

【本件に関するお問い合わせ】
長崎空港ビルディング㈱ 企画部 経営企画グループ 担当 坂井、町田
（TEL）0957-52-8830 （MAIL）kikaku@nabic.co.jp
【発信元】
長崎空港ビルディング㈱ 営業部営業推進グループ 担当 池水
（TEL）0957-52-8909 （MAIL）eigyou@nabic.co.jp

【長崎空港 2階フロア】



会 場 ： 長崎空港 2階 貸室 A･B
（長崎県大村市箕島町593）

以上